

がん治療と仕事を両立するためのチェックリスト

(1) がんと診断されてから治療開始まで

- | | |
|--|--------------------------|
| ① 担当医に病状、治療の内容及びスケジュール（治療計画）をよく確認する。 | <input type="checkbox"/> |
| ② 担当医の説明をふまえて、担当医や医療スタッフに治療と仕事の両立を望むことを伝える。 | <input type="checkbox"/> |
| ③ 担当医や医療スタッフに、自分の職場や仕事に関する情報（※1）を伝える。 | <input type="checkbox"/> |
| ④ 職場の就業規則の内容を確認し、休職・休暇などの制度を把握する。 | <input type="checkbox"/> |
| ⑤ 診療のこと以外でも、治療費や療養生活、治療と仕事の両立に関する疑問や悩み、不安がある場合は、相談窓口（※2）に相談する。 | <input type="checkbox"/> |
| ⑥ 職場の上司や人事担当者に、病状や治療計画を説明し、働き続けたいことを伝える。 | <input type="checkbox"/> |
| ⑦ 必要に応じて担当医に診断書の作成を依頼し、職場に提出する。 | <input type="checkbox"/> |

(2) 治療開始から職場復帰時まで

- | | |
|--|--------------------------|
| ① 担当医に病状、治療計画及び職場復帰に向けた注意点を確認する。 | <input type="checkbox"/> |
| ② 職場復帰に関する不安や疑問は、担当医や相談窓口（※2）に相談する。 | <input type="checkbox"/> |
| ③ 必要に応じて担当医に診断書（※3）の作成を依頼し、職場に提出する。 | <input type="checkbox"/> |
| ④ 職場の上司や人事担当者に病状や今後の治療計画を伝える。 | <input type="checkbox"/> |
| ⑤ 職場の上司や人事担当者に就労が可能であることを伝え、就労上の制限や配慮など復帰に向けて必要なことを相談する。 | <input type="checkbox"/> |

(3) 職場に復帰した後（通院治療中を含む）

- | | |
|--|--------------------------|
| ① 病状及び就労上の制限や配慮などについて、職場の理解と協力が得られるように努める。 | <input type="checkbox"/> |
| ② 服薬や療養上の注意点について担当医の指示に従い、定期的に診療を受ける。 | <input type="checkbox"/> |
| ③ 治療の節目には、担当医に病状や今後の治療計画についてよく確認する。 | <input type="checkbox"/> |
| ④ 病状の変化に応じて、就労上の制限や配慮すべきことも変わっていくため、職場と医療機関の情報のやりとりに積極的に取り組む。（必要に応じて診断書（※3）を提出する。） | <input type="checkbox"/> |
| ⑤ 担当医に相談して、できる限り仕事に影響が少ない通院日時を確保する。 | <input type="checkbox"/> |
| ⑥ 病状の変化を感じた場合は、職場に報告するとともに、速やかに受診する。 | <input type="checkbox"/> |

※1 担当医や医療スタッフに伝えることが望ましい情報

- | | |
|------------------------|---------------------|
| ・採用の身分（正職員、パート、アルバイト等） | ・業種（農業、建設業、サービス業など） |
| ・職種（事務職、専門職・技術職、営業職など） | ・役職、職位 |
| ・職場への通勤状況（距離、方法、時間） | ・就労時間、就労日数 |
| ・時間外勤務の頻度、時間 | ・休職・休暇制度 |

※2 相談窓口

がん診療連携拠点病院等の相談窓口：がん相談支援センター

拠点病院以外の医療機関の相談窓口：医療福祉相談窓口、患者相談窓口など

【相談窓口での就労等に関する主な相談内容】

- ・職場への病状の伝え方
- ・治療との両立に関する悩みや不安
- ・休職のしかたや休職中の健康保険給付について
- ・職場復帰に向けての職場への対応について

※3 担当医に確認すべき（診断書の中に盛り込むことを求める）情報

- | | |
|---------------------------|------------|
| ・現時点での「就労」の可否や「就労可能」となる時期 | ・治療計画 |
| ・治療により生じる可能性のある副作用や障害 | ・就労上の制限や配慮 |